

第5次レッドデータブック： 絶滅のおそれのある日本の野生生物

The 5th Red Databook, Threatened wildlife of Japan

ワラビツナギ

Arthropteris palisotii

日本植物分類学会

絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会 維管束植物分科会



環境省 編

令和7（2025）年3月



この文献はクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>

種毎の解説を引用する場合には以下のように記述してください。

引用表示：日本植物分類学会. 2025. ワラビツナギ. 環境省（編） 第5次レッドデータブック：絶滅のおそれのある日本の野生生物.

Citation: Japanese Society for Plant Systematics. 2025. *Arthropteris palisotii* Ministry of the Environment, Japan (ed.), *The 5th Red Databook: Threatened wildlife of Japan*.

ワラビツナギ

Arthropteris palisotii

カテゴリー判定結果 絶滅危惧 I A 類 (CR) 基準 E

10 年間の絶滅確率が 50%以上。

評価分科会： 維管束植物分科会

基礎情報

【形態】

茎は長く匍匐。葉の切れ込みは 1 回羽状複生、26-32 対の側羽片があり、葉柄は長さ 0.7-1.2 cm、葉身は長さ 29-41 cm、披針形、最終裂片の辺縁は波状縁～鈍鋸歯縁、葉質は硬い草質、葉の色は緑色。孢子嚢群は羽片のやや辺縁寄りや葉脈に頂生してつき、円形、直径 0.9-1.0 mm、包膜はあり、円腎形。

【生活史】

常緑。よじ登り生（樹幹・岩上）。

【生育環境】

山林地内の樹幹や岩上に生育する。

【分布域】

琉球列島（奄美大島以南）に分布。国外では、中国、台湾のほか、旧世界の熱帯に分布。

現在の生育状況

【生育地の現況】

2018 年調査では 1 メッシュで数個体の現存が推定された。基準 E により CR とした。

現地調査の集計結果 2018 年調査

【「現存する株数」別のメッシュ数】

<10	<50	<100	<1000	<10000	>10000	合計	絶滅	その他
1	0	0	0	0	0	1	0	0

【存続を脅かす要因上位3項目の件数】

1 番目	2 番目	3 番目
要因		
件数		

特記事項

特になし

旧レッドリストカテゴリーと掲載名

第4次 2020:	ワラビツナギ	<i>Arthropteris palisotii</i>	CR
第4次 2019:	ワラビツナギ	<i>Arthropteris palisotii</i>	CR
第4次 2018:	ワラビツナギ	<i>Arthropteris palisotii</i>	CR
第4次 2017:	ワラビツナギ	<i>Arthropteris palisotii</i>	CR
第4次 2015:	ワラビツナギ	<i>Arthropteris palisotii</i>	CR
第4次:	ワラビツナギ	<i>Arthropteris palisotii</i>	CR
第3次:	ワラビツナギ	<i>Arthropteris palisotii</i>	CR
第2次:	ワラビツナギ	<i>Arthropteris palisotii</i>	CR
第1次:	—	—	—

都道府県レッドリスト・レッドデータブック掲載状況（令和4年度末時点）

鹿児島県[絶滅危惧Ⅰ類] 沖縄県[絶滅危惧ⅠA類(CR)]

保護に係る法令指定状況（令和4年度末時点）

指定なし

参考文献

- 海老原淳, 2017. 日本産シダ植物標準図鑑 2. 508pp. 学研, 東京.
- 岩槻邦男 (編), 1992. 日本の野生植物 シダ. 311pp., 192pls. 平凡社, 東京.

アセスメントサマリー (Assessment summary)

Arthropteris palisotii has been assessed for threatened wildlife of Japan Red List 5th edition. *Arthropteris palisotii* is listed as CR under criteria E.
E. Quantitative analysis showing the probability of extinction in the wild is at least 50% within 10 years.

Threat types:	No Data
---------------	---------

Law designation status for conservation	—
---	---

執筆者:	日本植物分類学会
Author:	Japanese Society for Plant Systematics

公表年月：2025 年 3 月